



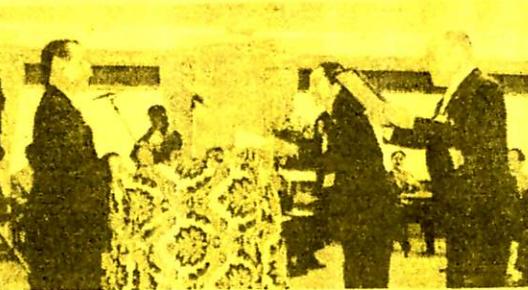
安心とうるお、の下町川の手」をめぐして

# 防災 まちづくり瓦版

発行／寺言問を防災のまちにする会

平成9年5月15日

いちごこととい  
一寺言問／防災まちづくり瓦版  
編集／一寺言問を防災のまちにする会・編集局  
発行／一寺言問を防災のまちにする会  
代表 則武勝商  
連絡先／墨田区まちづくり事業推進部地域整備課内  
〒130 墨田区吾妻橋1-23-20 Tel(5608)6261



ちょっと緊張、受賞の瞬間

左 野呂自治省政務次官  
中 理事の高原さん  
右 則武勝商會長



防災まちづくり大賞

まちづくりのシンボルマーク

和田誠さんのデザインです

「市民が力を合わせ防災にあたることの象徴として、明るいイメージを犬と猫のバケツリレーで表してみました」



「防災まちづくり瓦版」  
編集・出版ボランティア

只今 蓋集中！



一言会の瓦版の、  
愛読者の方！  
自分の住むまちの、  
まちづくりに興味津々の方！  
まちの情報をたずね、  
瓦版の記事にしたい方！  
漫画やカットを、  
瓦版にのせてみたい方！  
時間を活用するため、  
瓦版制作を手伝いたい方！

いつしょに瓦版をつくりましょう!!  
連絡先 3622-0542 阿部

# 一言会 自治大臣賞受賞

**初代の自治大臣賞**  
「私は、災害から国民の生命・身体・財産を守ることが、政治の基本という認識にたち、安全なまちづくりに取り組みます（白川勝彦自治大臣の言葉）」  
自治省のこの方針から、第一回防災まちづくり大賞が選定されました。私たちの一言会は、その初代自治大臣賞に選出され、三月二十八日、自治省において大臣表彰を受けました。

**防災日本一の栄誉**  
同大賞は、「ものづくり」部門と「こづくり」部門に分かれ、それぞれ自治大臣賞、消防庁長官賞など、計8団体の選定に向け、全国で地道な活動を続けています。一言会は、「ものづくり」部門の自治大臣賞で、受賞8団体のトップに指名され、則武勝商會長は受賞団体を代表して「謝辞」を述べる栄誉も担いました。

## 全国のお手本に

阪神淡路大震災以後、全国に「防災まちづくり」の動きが広がっています。わが一言会の十一年間は、住民主体のまちづくり、雨水利用の6基の路地尊の通りボラード、寺島のみち、そしてこの「瓦版」発行など幅広く、それが、各地のまちづくり運動のお手本として認められたことになります。この受賞を励みに、私たちは協力しあつて活動を広げようではありませんか。



祝賀会

会長さんから理事さんたちへ受賞の報告 (同日夜、一言集会所で)



まちづくり大賞表彰式場

自治省・消防庁の偉い人もぞらりと並んで、ちょっとおごそかでした。

# 私がまちづくりスタッフです

その38

まちづくり事業推進部  
拠点開発課

野下一彦さん



昭和28年、鹿児島県生まれ。昭和47年4月墨田区役所入所。当時は東京都の採用だったので、中目黒にある都の独身寮に住み、墨田区営管轄課に勤務する。25歳で結婚、一男一女の子宝に恵まれ、30歳の時、千葉県野田市にマイホームを建てる。

野下さんが一寺言問防災まちづくり担当の係長として一言会にかかわった4年間に、三とも通りは安全な道に生れかわり、高田復興跡地も8年の歳月をかけて、一寺言問防災まちづくり広場として整備されました。

桜が散った広場には、いっせいに緑が芽吹き、リハビリをするお老寄りや、保育園生、学校帰りの子供たちで賑わっています。

「一寺言問の整備事業が進んだのは、一言会と役所が腹を割って話し合い、まちづくり実現にむけて、労をおします協力した結果だと思います。」

野下さんは4月の人事異動で担当が変わりました。部署が変わった後、がつての担当者がそうであったように、これからも「一寺言問防災まちづくり」を応援してくれるそうです。

## 一言会活動報告

12月15日	瓦版40号 発行
9年1月 9日	兵庫県職員 視察
3月18日	目黒区田道住区住民会議 & 松江市職員 視察
3月28日	防災まちづくり大賞 表彰式&祝賀会
理事会・1/24	会古路地工事について
・2/24	自治大臣賞受賞について
・3/21	大臣賞表彰式祝賀会等
◎その他	これから組織について、話し合いを進めてきました。

◇今年は週末の天気が悪く、お花見を楽しめなかつた方も多かつたようですネ。ところで、墨堤の桜は、将軍吉宗が最初に植えたものですが、町民の協力で桜並木を守つた「桜勧進」の歴史に学び、「墨堤通りの桜並木を復活」しようという一言会の提案があります。今回は、墨堤沿いのまちづくりや住民の皆さんの協力で花開いた桜を訪ねてみました。

●屋内プールに隣あわせの、「アサヒビール倉庫」には、正門横にも以前から桜がありましたが、冷蔵倉庫沿いにも数本の桜を植えていただきました。

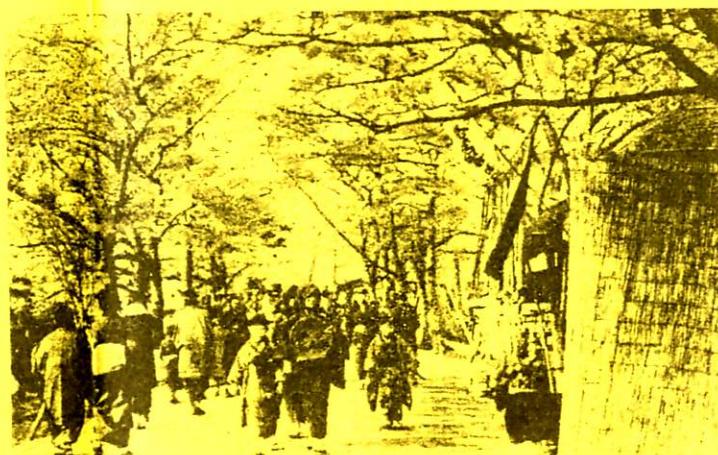
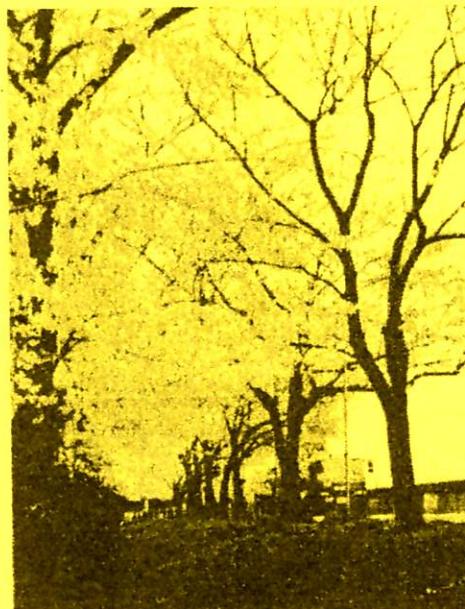
●高速道路の降り口をわたると、計画段階の話し合いから、道路沿いに空き地を広げ、桜を植えていた「共栄倉庫」があります。

●子育て地蔵の裏から白鬚神社までが、沿道住民の皆さんと一緒に計画をすすめた「旧墨堤のみち」です。昔から福井さん宅、小川さん宅に桜があり、その後、白鬚神社にガールズカウトが、植樹帶に清水さんが桜を植え育てています。

●白鬚橋交差点方向を望むと「都営住宅」

## 花ひらくまちづくり!!

### 10年目をむかえた「桜並木復活」の提案



墨田堤白鬚あたりの桜  
—明治30年代、手彩写真より—

今年の桜

### 毛虫なんて、死ぬほどキライ!

まちづくりの話し合いで「桜は良いけれど毛虫が嫌い」というご意見がたくさん出されます。毛虫に悩まず、桜を楽しむ方法について、百花园で植物担当の松本さんにお話をうかがいました。「桜の毛虫は、春先に、卵からかえると枝の股の部分に」

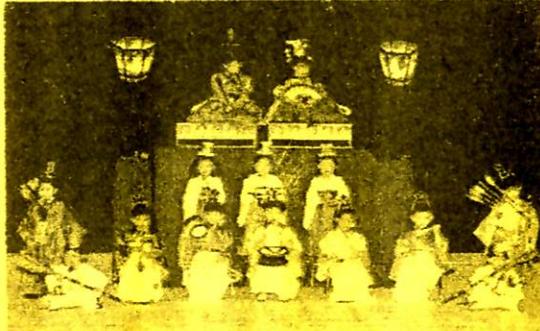


綿毛のような巣を作り、灯油の火などでアブルと簡単に退治ができます。大きくなるとバラバラに動き回るので薬をまいても退治ができなくなりますヨ。」

と「リバーサイド隅田」の墨堤通り沿道に桜並木がつらなります。「リバーサイド隅田」も「墨堤の桜並木復活」を計画段階から組み入れ、高層ビル街にライトアップされれた桜並木が実現し、その先の、防災団地に広がる白鬚東公園の桜並木へとつなげることができました。

なお、もっと桜を楽しみたい方には、交番裏から堤通公園へのコースがあります。墨堤通りに面しては桜が見えないのが残念ですが、奥の交通公園やテニスコート周辺、さらに、堤通り集会場前の桜をへて、あかつき学園幼稚園と山室さんの桜、またさくら児童遊園から都営住宅へと桜がつづきます。

## まちがビニュース



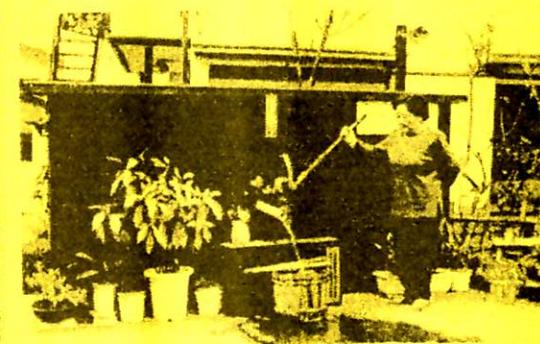
### ・うれしいひなまつり

2月16日、あかつき学園幼稚園の学芸会が曳舟文化センターで開かれました。少し緊張していましたが、かわいいおひな様に会場はうつとり・・・



### ・一寺小防災情報連絡会

2月27日、一寺小防災情報連絡会の理事会が開催され、一寺小の福田前校長先生の指導で、区役所防災センターと交信する防災無線の操作方法を勉強しました。



### ・会古路地 バージョンアップ

雨水タンクの容量の割に雨水取水屋根面積が少なかった会古路地で、取水面積が倍増され、黒塗が改修されるなど、春を迎えてのお化粧なおしが終わりました。